

履修登録の手続きについて

履修する科目は必ず「UTAS」で履修登録を行うこと。 UTAS にログインするためには、入学手続後に配付された「UTokyo Account パスワード通知書」に記載されたユーザー名・パスワードが必要となる。

ITC-LMS での受講登録や、UTAS でシラバスのお気に入り登録をしても、履修登録したことにはならないので注意すること。

また、手続きの期間を厳守すること。期間外の手続きは認められない。

履修登録期間

(1) 以下の期間に、各自 PC 等により UTAS にログインし、履修科目を登録すること。集中講義もこの期間に登録すること。

S1、S1S2、通年科目	4月13日(火)	～	4月19日(月)
S2科目	6月11日(金)	～	6月17日(木)
A1、A1A2科目	10月4日(月)	～	10月8日(金)
A2、W科目	12月6日(月)	～	12月10日(金)

[UTAS URL]

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do>

(2) 「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の履修登録は、公共政策大学院チームで行う。(UTAS による各自での履修登録は不要)

「リサーチペーパー」及び「研究論文」の履修登録方法、履修登録期間、作成要領、日程等詳細については、Web 在校生掲示板にて通知する。

なお、「インターンシップ」の履修登録は随時受け付ける。履修登録手続き等詳細については、掲示にて通知する。

(3) UTAS で履修登録できない科目がある場合には、各自、シラバスや当該科目を開講している各研究科等の事務室にて履修制限を事前に確認の上、履修登録期間内に公共政策大学院チームまで申し出ること。履修登録期間・履修登録修正期間を過ぎてからの申し出は認めない。

履修登録修正期間

以下の期間に、必要に応じて UTAS で履修科目を追加・変更・撤回することができる。この期間を過ぎてからの履修科目の追加・変更・撤回は一切認めない。

S1、S1S2、通年科目	4月20日(火)	～	4月22日(木)
S2科目	6月18日(金)	～	6月22日(火)
A1、A1A2科目	10月11日(月)	～	10月13日(水)
A2、W科目	12月13日(月)	～	12月15日(水)

ただし、集中講義の履修撤回は上記「履修登録修正期間」によらず、初回の授業が実施された日まで認める。履修登録修正期間外のため UTAS 上で履修撤回ができない場合は、初回の授業が実施された日中に、公共政策大学院チームへメールにて履修撤回を申し出ること。翌日以降の撤回は認めない。なお、授業担当教員から履修登録撤回についてシラバス等で別途制限がされている場合は、その指示を優先する。また、他学部・他研究

科科目の場合、開講学部・研究科等の指示を優先する。

【重要】履修登録単位の上限について

公共政策大学院では、学生の計画的な授業の履修を促す観点から、履修登録できる単位数の上限を、年間38単位までと定めている。(9月入学の学生は9月から起算して1年間)

「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の単位数もこれに含まれる。
また、履修登録期間後ではなく、履修登録修正期間後の単位数が対象となり、前学期に「未受験」「不可」となった科目の単位数も、上記38単位の中に含まれるので注意すること。

他学部・他研究科科目履修上の注意

最終年次の後期は、他学部・他研究科科目を修了要件に算入する単位として履修登録しないこと。学部・研究科により成績報告期限が異なるため、修了判定の時期までに成績が確定されない場合、当該科目は修了判定に算入しない。

法学部の演習科目については、公共政策大学院との合併科目でない場合、履修することはできない。

「リサーチペーパー」、「研究論文」用の参考科目

公共政策大学院では、2021年度に、論文(エッセイ)の書き方等を指導する科目を以下のとおり3つ開講する。

特に、リサーチペーパー又は研究論文の提出を予定している場合、博士課程への進学を希望する場合の参考にされたい。

※開講日等の最新の情報は、UTAS で確認すること。

科目名 : Essential Academic Skills: Writing and Research Planning
科目番号 : 5123312-1
担当教員 : MARSZALEC Daniel Janusz

科目名 : Advanced Academic Writing
科目番号 : 5130200
担当教員 : FAYE Singh

科目名 : Introduction to Academic Writing
科目番号 : 5130205
担当教員 : FAYE Singh